

都道府県名：山梨県	市町村名：
<p>1. 活動名</p> <p style="text-align: center;">自然観察学習（森のガイドウォーク）</p>	
<p>2. 取組の背景、目的</p> <p>環境学習を行う上で、環境問題に関する基本的な知識を習得することは必要なことである。そしてさらに実際に行動に移す実践力を育てることが重要である。そのためには書物や機器に頼る学習ではなく、実際に体験することが必要であるという考えから、自然観察学習を開所以来活動を推進してきた。</p>	
<p>3. 実施主体</p> <p style="text-align: center;">山梨県環境科学研究所</p>	
<p>4. 取組の概要</p> <p>インストラクターと一緒にアカマツ林を散策しながら、実際に木草花等に触れながら体験学習をする。富士山の成り立ち、森林の特徴、動植物の生態などについて学習し、森林の生態系を保全していこうとする意識を培っている。</p>	
<p>5. 支援事業（国、都道府県、各種団体等から支援、補助を受けている事業名、及び補助率を記入して下さい。）</p>	
<p>6. 取組等についての成果や課題</p> <p>小中学校や高等学校での総合的な学習の時間を活用した環境教育の機会だけでなく、一般・企業等の環境教育としても基本的な学習の場を提供してきた。環境問題だけでなく、富士北麓の地域の特徴についても学習を深める絶好の機会となっている。</p>	



富士山溶岩流の上にしたアカマツ林について、インストラクターが子どもたちに解説している（環境教室のプログラム）

